

情熱通信



2023.5月号

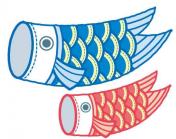
明光義塾 情熱空間グループ

ホームページURL

: <https://www.946jp.com/meiko/>

フェイスブックページ

: <https://www.facebook.com/jounetsukukan/>



小学校と中学校の情報の学び

2025年1月の大学入学共通テストでは、「情報」が出題教科に加わることが予告されています。プログラミングを学んだり、小学校でタブレットが1人に1台支給されたりと、学校での情報教育が大きく変わってきています。情報化が進む今、「情報」を学ぶことについて考えてみましょう。

情報化社会を生きる上で必要な情報活用能力を育成する

スマートフォンなどの端末が普及し、知りたいことはすぐにインターネットで調べることができる社会になっています。私たちにとって情報は非常に価値があり、情報を取り扱うこととで経済が動きます。こうした情報化社会において、情報を適切な方法で集め、整理し、自らも発信していくような情報活用能力は非常に重要です。現在の学校教育では、この情報活用能力の育成が大きなテーマの1つとなっています。



小学校での「情報」の学び

各教科で「プログラミング的思考」を学ぶ

プログラミング的思考とは、課題を解決するための最も効率的な方法を考えることです。正多角形のかき方（算数）や実験結果の考察（理科）など、各教科の適切な場面で、まずは試行錯誤して考えてみることが大切です。

「国語」で情報の扱い方を学ぶ

国語の学習を通して身につけてほしい能力の1つに、「情報の扱い方」が含まれています。原因と結果のような『情報と情報の関係』、『情報の整理』などについて、6年間を使い少しづつ学びを深めていきます。段落どうしの関係を考えるなど、国語ではこれまで文章の情報の見きわめ方を学んでいましたが、現在は「自分でその力を使い、判断する」ことができるよう、活用することまでを意識した教科書になっています。



中学校での「情報」の学び

中学校では「技術・家庭」の技術分野で情報に関する学びます。これまででも、技術分野ではプログラミングを扱っていました。現在は、小学校からの学びの流れをくんで、プログラミングによる問題解決に取り組めるように、より深く具体的な学びになっています。このほか、情報通信ネットワークのしくみやセキュリティ、モラルの問題なども学びます。



5月スケジュール

4月29日～5月5日までお休み

5月13日（土）月例テスト5月号

5月23日（火）6月24日実施分の漢検申込期限

5月26日（金）月例テスト6月分申込期限

5月29日（月）～5月31日（水）振替授業あり

↓過去の情熱通信
はこちらから！



<https://www.946jp.com/meiko/newsletter.html>

そんなこと言ったって

「人は話し方が9割」の著者、永松茂久さんの「3分メッセージ」より一部引用させていただきます。

～以下、引用～

過去は変えられないが、未来はいくらでも選ぶことができるんだ。過去の延長戦で生きると決めた人の未来は、昨日の自分ということになる。「輝かしい自分」というゴールを設定した人の未来は、「輝かしい自分」ということになる。ただそれだけの違い。

～引用終わり～

発する言葉によって思考が作られます。そして、その思考が、永松さんがおっしゃる通り、自分の未来を形成します。「無理」「できない」と言い続けるとしたら、未来は今までと同じです。言葉を変えるだけで、少しずつ未来が変わる可能性はあると信じています。

釧路愛国教室 瀬賀 伸貴 TEL 0154-32-7870
〒085-0051 釧路市光陽町14-8

5月と言えば

5月と言えばまずはゴールデンウィークがあげられますね。人によっては2週間近く休むことができるゴールデンウィークは非常に有効活用されるべきものであり、人混みが大量発生する時期でもあります。次に子どもの日ですね。ゴールデンウィークの終盤である5月5日の子供の日は、人によっては「もう連休が終わってしまう…」とちょっと憂鬱になってしまふ日かもしれません。

元々この子供の日というのは中国から日本に伝わった五節句の一つであり、男子の健やかな成長を願う行事が行われる日なのです。そして最も大切なのが母の日ですね。母の日は5月の第2日曜日が該当しており、この日のために色々と準備をしている人やインターネットで何が喜ばれるのかを必死に探して見つけようとしている人も多いでしょう。日頃の感謝をしっかりと伝えましょう。

釧路春採SC教室 安田 光則 TEL 0154-65-6458
〒085-0813 釧路市春採7-1-48

技術の進歩と人の仕事

リハビリという手でする仕事にロボットが導入され始めてもう何年が経ったかわかりませんが、最近の技術の進歩に、人間の手でする仕事がどこまで残るのだろうかと思いを馳せてしまいます。伝統工芸などの人の手でされたことによる味が出るものや、音楽などのその時々・瞬間の揺らぎを楽しむようなものは、きっと残るでしょうが、本当に一から十までというのはいかがでしょう。

AIで書いた文章やAIが描いた絵の最終的な手直しや、冒頭のリハビリロボットの出力調整など、人間の手でするべき仕事は残るのでしょうか、それまで技術を買われて働いていた人たちは……という気持ちもあります。

働き手が減るからこそ、人の手に依らない技術が進歩し、技術以外の部分で自分を売り込む時代になりつつあるかもしれませんね。

当別教室 平山 由香利 TEL 0133-23-2228
〒061-0233 石狩郡当別町白樺町163-38 1F

資格取得のすすめ

資格や検定と聞くと、小中校生であれば英検や数検、漢検が頭に思い浮かぶと思います。高校生であれば上記の各種検定の他に、簿記や情報処理、危険物取扱等の資格、検定も視野に入ります。いずれにしましても資格をひとつ取得する度に確実に本人のキャリアアップになることはもちろん、資格試験に合格するために（特に学校教科外の資格であれば）学校の授業の予復習、試験対策勉強、部活などで多忙な中、資格取得のための勉強時間を作りだす工夫をし、限られた時間を有効活用して努力することそのものが貴重な経験となり、目に見えない財産を積み上げることとなります。

資格はどれだけ持っていても邪魔になることはありません。将来に役立つ資格、知識は何なのかを一度じっくり考え、その資格取得を検討してみてください。

釧路鳥取教室 藤井 聰史 TEL 0154-65-9933
〒084-0907 釧路市鳥取北10-5-22

atama+ × ChatGPT

以前にも話題にしたChatGPTですが、賢い人は活用法を色々と考えているようですね。atama+社もChatGPTを試験的に導入しているようです。atama+で英単語を学習していると、苦手単語のデータが蓄積されていきます。その後、自動的にChatGPTがその苦手な単語たちで長文を作ってくれる、というものです(その子のためだけの長文！)。学習者は長文を1つ覚えるだけで、苦手な単語をたくさん覚えられるというわけです。その話を聞いた時、なんて賢いんだろう！と驚いてしまいました。まだ試験的に運用している機能ですので、今すぐに皆さんが使えるわけではないですし、もしかしたら、最終的には廃案になるかもしれません、何か未来の学習とはいかなるものなのか片鱗を見た気がしました…。これから子たちはいいですね。うらやましい限りです。

中標津教室 堀 正太 TEL 0153-74-0900
〒086-1007 標津郡中標津町東七条南7-8 2F

気がつけば受験生に

先日、卒塾生のN君から電話をもらいました。転職して不動産会社に勤務するようになり、仕事をする中で不動産鑑定士（司法書士と並ぶ、不動産関連の最難関資格です）に興味を持ち目指そうと思い立ったそうで、その相談の電話でした。彼は地力もあるし、何よりも勉強体力が身についているので「N君ならば、不動産鑑定士や司法書士だって十分目指せると思うよ」などと話して盛り上りました。で、「まずは手始めに、宅建士・賃貸不動産経営管理士・管理業務主任者の、今年のトリプル受験はどう？N君なら、突破できるはず」とか言ったところ、「分かりました。じゃあ先生も、宅建士と一緒に受けましょう！」と切り返され、反射的に「うん…」と返事をしてしまいました。というわけで、気が付けば宅建士受験生になってしまいました。

株式会社 情熱空間
代表取締役 三木 克敏